

報道発表資料の配付日時 5月22日(金) 17時30分

発表項目 (行事名)	山菜採りなどによる遭難が続いています。 ～注意喚起の報道をお願いします～																		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者																	
		発表場所																	
概要	<p>道内では、5月に入り、山菜採りによる遭難が続発しており、4月以降6名が死亡するとともに、1名が行方不明となっております。</p> <p>また、7月から8月の夏山登山では、毎年30件前後の遭難が発生し、遭難者は60代以上の方が4割を占めています。</p> <p>1 山菜採り遭難の防止について</p> <p>(1) 令和2年度山菜採り遭難発生状況(5月20日現在)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>発生件数</th> <th>遭難者数</th> <th>死者</th> <th>行方不明者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>道内</td> <td>20件</td> <td>22名</td> <td>6名</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td> 日高</td> <td>1件</td> <td>1名</td> <td>1名</td> <td>0名</td> </tr> </tbody> </table> <p>※例年、遭難件数及び遭難者数の8割強が4～6月に集中!</p> <p>(2) 注意喚起のお願い</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 遭難防止三箇条 「複数で入山」「目立つ服装で」「無理をしない」 ○ 山菜採り入山者の心得として、 <ul style="list-style-type: none"> ・ 家族や知人に、行き先と帰宅時間を告げる。 ・ 事前に天候を確認し、天候の悪い時は入山しない。 ・ 防寒着、食料、飲料水、携帯電話、鈴、ホイッスル等を携行する。 ○ ホイッスルは、自分の存在を周囲に知らせることができるので、入山時に必ず携行をお願いしたい。 <p>2 山岳遭難の防止について</p> <p>夏山シーズンの山岳遭難の原因は、「脱水症、けいれん、低体温などの体調に関するもの」が38%と最も多く、「転倒」が22%、「道迷い」18%と続き、上位3つで約8割を占めています。</p> <p>このため、次の点に留意した安全な登山の啓発をお願いします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自分の体力、技術に合った山に登る。 ・ 余裕を持った計画を立てる。 ・ 通信手段、装備を万全に。 ・ 登山計画書は、家族や職場などの他に警察署などにも提出する。 登山計画書は、道警ホームページからの提出も可能です。 					発生件数	遭難者数	死者	行方不明者	道内	20件	22名	6名	1名	日高	1件	1名	1名	0名
	発生件数	遭難者数	死者	行方不明者															
道内	20件	22名	6名	1名															
日高	1件	1名	1名	0名															
参考																			
報道(取材)に当たってのお願い	道内では、山菜採りでの高齢者の遭難が多発しています。報道各社の皆様には、遭難防止に関する注意喚起の報道をお願いいたします。																		
他のクラブとの関係	同時配付	(場所)																	
	同時レク	道庁記者クラブ、各振興局記者クラブ																	
担当(連絡先)	日高振興局地域創生部地域政策課(担当者:吉野) TEL 0146-22-9071																		